

生徒指導だより



第5号
(2021.2.8)
鬼怒中学校生徒指導部
文責 岡

2年生立志式



『立志』・・・昔の元服にちなんで（数え年の）一五歳を祝う行事。参加者は、将来の決意や目標などを明らかにすることで、おとなになる自覚を深める。（三省堂大辞林より）

2月4日（木）、2学年の立志式が行われました。昔は15歳になる年で大人となり髪型を変えたり、名前を改めたりしたそうです。現代では成人は20歳からとなっていますが、立志式を行い今までの自分を振り返り、これからの将来の決意や目標を考える機会としています。2年生の生徒は立志式を迎えるにあたり、これからの決意などを作文にしました。以下は作文の一部です。一人ひとりがこれまでの14年を振り返り、今後の目標や決意を作文にすることができました。

- ・自立した大人になりたいです。そのために「時間」を大切に、何に使うかを考えていきたいです。
- ・自分から率先して行動できる大人になりたいです。
- ・将来、幼稚園の先生になりたいと思っています。そのために勉強やピアノの練習など今から努力していきたいと思います。
- ・なりたい職業は決まっていますが、これからの生活を一つ一つ一生懸命やることで、選択肢を増やしていきたいと思います。
- ・残り少ない部活動の時間を悔いの残らないようにしたいです。そのために自分がまず努力していこうと思います。
- ・コロナ禍の生活で友達や家族の大切さを改めて感じました。当たり前だと思わずに大切にしていこうと思います。
- ・これから私は、誰かの役に立ったり、助けたりできる大人になりたいです。自分は色々な所で沢山の方に助けてもらってきたので、将来は人を助ける仕事がしたいです。
- ・立派な大人になって、少しでも社会に貢献できるようになりたいです。どんな困難があっても逃げずに乗り越えられる精神を持てるように日々の学校生活を過ごしていきたいです。
- ・誰からも頼られる人になりたいです。そうなるために、信頼されることが大切だと思うので、嘘をついたり約束を破ることはせず、相手を思いやり誠実な心をもって生活をしたいです。

1年生は来年立志を迎えるまでに中学生として挨拶・時間を守る・学習習慣を身に付ける・他人との関わり方が上手になることを目標に一人ひとりが成長してほしいと思います。

今年立志を迎えた2年生は、4月から最上級学年になり義務教育の最後の年を迎えるにあたり、自分に厳しく、他人に優しくを心がけ、それぞれの目標に向かい成長してほしいと思います。

3年生はまもなく卒業を迎えます。友人や先生方との関わりなどを大切に一日一日を過ごして下さい。入試がまだこれからの生徒も多いと思います。自分を信じて最後まであきらめずに試験に臨んでください。